

グランドデザイン構想について

～「みどりの風吹くまち」の実現に向けて～

1 グランドデザイン構想の目的

区ではこれまで、区政の羅針盤である「みどりの風吹くまちビジョン」を策定し、子ども、高齢者、福祉・医療、まちづくりをはじめとして、区独自の政策を立案・実行してきた。区政運営についても、区政改革推進会議において検討を進めるとともに、区政の実情と将来見通しを示したデータを公表し、区民と議論を積み重ねながら、昨年10月に「区政改革計画」を策定し、実行に移している。

練馬区の発展のためには、「みどりの風吹くまちビジョン」と「区政改革計画」を実現し、さらなる充実を図る必要がある。そのためには、区民と目指す将来像を共有しながら、様々な課題に取り組むことが不可欠である。

そこで、区民と共に目指す「みどりの風吹くまち」の概ね10年後から30年後の将来像をグランドデザイン構想として示すこととする。既に検討に着手した「都市」に、「暮らし」および「区民参加と協働」を加えた3つの分野から取り組んでいく。

2 グランドデザインの概要

(1) 暮らしのグランドデザイン

- ・区民が安心して心豊かに生活する「暮らし」の目指す姿を示す。
- ・子ども・子育て、福祉・医療、みどり、文化・スポーツ、産業など、生活を支え、潤いをもたらす分野について検討する。

(2) 都市のグランドデザイン

- ・区民の暮らしの舞台である「まち」の目指す姿を示す。
- ・良質なみどりが広がる地域や農と住宅が共存する地域、にぎわいがある駅周辺など、一定の広がりをもつ範囲を対象に、地域の特色を活かした目指す将来のまちの姿について検討する。

(3) 区民参加と協働のグランドデザイン

- ・「区民参加と協働」の目指す姿を示す。
- ・地域に根差した区民の自発的な活動への区の側面支援のあり方、組織の縦割りを超え、区民と区の協働を推進する体制づくりについて検討する。

3 検討の進め方

- ・区政改革推進会議における検討事項とする。
- ・3つの分野それぞれの特性に応じた検討組織を設置・活用する。

4 スケジュール(予定)

- ・平成29年12月 : 素案公表
- ・平成30年度中 : 策定・公表